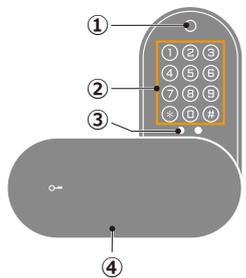


本書は必ずお手元に大切に保管してください。

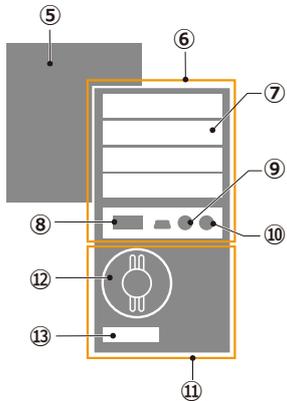
各部の名称

■IC マルチリーダー部

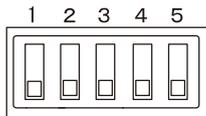


- ① 起動キー
本製品の電源を起動させるボタンです
- ② テンキー付 IC マルチリーダー部
IC カードをかざすエリアです
- ③ 非常電源供給端子
電源切れのとき緊急解錠させるための端子です
- ④ テンキーカバー
テンキーなどを保護するフタです

■電動サムターン本体（室内側）



- ⑤ 電源ユニットカバー
電池や操作ボタンを保護するフタです
- ⑥ 電源ユニット
- ⑦ 電池ホルダー
アルカリ単三乾電池を4本セットします
- ⑧ ディップスイッチ
機能設定時に使用します
- ⑨ Cボタン / ⑩ Rボタン
ICカード / パスワードを登録するとき押しします
- ⑪ 駆動ユニット
※取付向きがイラストと異なる場合があります
- ⑫ サムターンつまみ
手動で施解錠するとき回します
- ⑬ Open/Close ボタン
室内から施解錠するとき押しします



基本操作

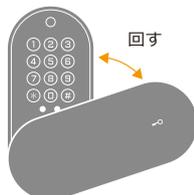
初回の入室方法については、別途案内状を管理会社より入手してください。

ご注意！

- 解錠に失敗すると「ピーピーピー」と音が鳴り、ICマルチリーダー部が消灯します。再度起動キーを押すところからやり直してください。
- 解錠方法に関わらず5回連続で解錠に失敗すると「ピポピポピポ」と警告音が鳴り、ICマルチリーダー部がゆっくり点滅を繰り返し5分間全機能を停止します。（室内側のOpen/Close ボタンを押すと解除できます）
- 完全に解錠されたことを確認してから、ドアを開けてください。鍵が開ききる前にドアを開けると、動作不良の原因となります。

解錠パスワードで解錠する

- 1 テンキーカバーをスライドする
テンキーカバーをスライドさせます。



- 2 起動キーを押す
起動キーまたは『*』を1回押してください。
- 3 解錠パスワードを入力する
解錠パスワードをテンキーで入力し、『#』を押してください。
- 4 確認する
解錠されたことを確認してからドアを開けてください。

IC カード・スマートフォンで解錠する

- 1 起動キーを押す
カバーの上から起動キーを1回押してください（ピッと鳴るまで押し込む）。
- 2 IC カードやスマートフォンをかざす
登録済みの IC カードやスマートフォンをテンキーに対してずらしながらかざしてください。
※Andorid 端末の場合、スマートフォンによっては画面ロックを解除する必要があります。
※iPhone の場合、Suica アプリや Apple Pay を起動・認証させながらかざしてください。

- 3 確認する
解錠されたことを確認してからドアを開けてください。

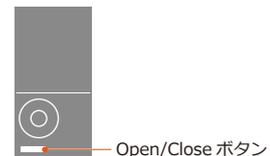


室内から解錠・施錠する

『Open/Close ボタン』を押すか『サムターンつまみ』を回すことにより、いつでも解錠・施錠できます。完全に解錠されたことを確認してから、ドアを開けてください。

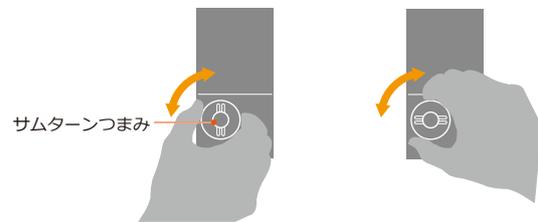
■Open/Close ボタンで解錠・施錠する

Open/Close ボタンを押します。解錠・施錠が交互に作動します。



■サムターンつまみによる解錠・施錠

通常のドアにあるサムターン同様に、サムターンつまみを回せば解錠、逆に回せば施錠します。



手動で施錠する（オートロック機能を利用しない場合）

- 1 ドアを確認する
ドアが閉まっていることを確認してください。
- 2 起動キーを押す
カバーの上から起動キーを1回押してください（押し込む）。
- 3 確認する
鍵が閉まったことを確認してください。

解錠パスワードの変更

お願い

- ・入居後は、すぐに解錠パスワードを変更してください。
解錠パスワードは、ICカード・スマートフォン・解錠パスワードの登録・変更に使用します。
- ・登録したICカード・スマートフォンを紛失した際の上書き登録時に必要になりますので、絶対に忘れないでください。
- ・解錠パスワードは4桁から12桁まで設定できます。(ダブリ数字でも登録できます)
- ・解錠パスワードは、防犯上の観点から5桁以上の登録をお勧めします。
- ・生年月日や電話番号等の推測しやすい番号での設定は、避けてください。

1 ドアを開放する

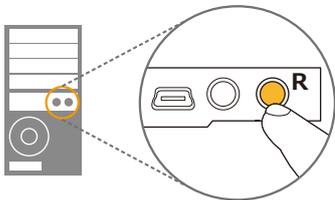
鍵を開け、ドアを開放した状態にしてください。

2 電源ユニットカバーを外す

室内側上部の電源ユニットカバーを上スライドして外してください。

3 『R』ボタンを押す

右下にある、『R』ボタンを1回押してください。



4 現在のパスワードを入力する

テンキーで現在の解錠パスワードを入力し、『#』を押してください。
♪ピーピーピー (3回鳴る)。パスワード入力間違いです。
再度 3 から進めてください。

5 新しいパスワードを入力する

新たな解錠パスワードを4桁~12桁の間でボタンの押し間違いに十分注意して入力して、『#』を押してください。



6 確認する

ドアを解放したまま、新しく登録した『*パスワード#』を押して、解錠音(ピピピ)が鳴ることを確認してください。
※間違っってパスワードを変更してしまった場合は、閉め出されないよう部屋に入ってから、管理会社へお問い合わせください。

ICカード / スマートフォンの一括登録

ご注意!

- この登録方法を行うと過去に登録されたICカードやスマートフォンの情報がすべて消えます!
- スマートフォンによってOPELOが認識できる位置は異なります。
- OPELOアプリに対応できないスマートフォンがあります。
- スマートフォンの電池が切れると解錠ができなくなるので、解錠パスワードやICカードなど複数の解錠方法を登録する事をお勧めします。

1 準備をする

登録したいICカードとスマートフォンをすべて用意してください。

お願い

- ・ISO14443A(マイフェア) / ISO18092(フェリカ)であれば、交通系カードや社員証など幅広くご利用頂けます。
ただし、ICカードの中には使用できないものもありますので、実際にOPELOに登録、動作確認を行ってからご利用ください。
- ・Android用アプリを使用する場合は、事前にOPELOアプリをダウンロードする必要があります。アプリの初回起動時に初期設定があります。案内に沿って「スマートフォン登録」まであらかじめ進めてください。
- ・iPhoneを使用する場合、SuicaアプリやApple Payを登録した端末のみOPELOにご登録可能です。

2 ドアを開放する

鍵を開け、ドアを開放した状態にしてください。

3 電源ユニットカバーを外す

室内側上部の電源ユニットカバーを上スライドして外してください。

4 パスワードを入力する

右下にある『C』ボタンを1回押して、テンキーで現在の解錠パスワードを入力し、『#』を押してください。
♪ピーピーピー (3回鳴る)。パスワード入力間違いです。
再度 4 から進めてください。

5 Android用アプリの場合

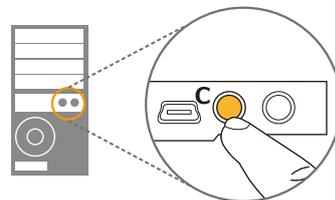
『1』ボタンを押してからテンキーに対して、『1』で準備したスマートフォンを位置をずらしながらかざしてください。

ICカード / iPhoneの場合

『3』ボタンを押して、すばやく登録したいICカードまたはiPhoneを連続でかざしてください。
※ICカードとiPhoneをかざす毎に『3』を押してください。
※iPhoneの場合、SuicaアプリやApple Payを起動・認証させながらかざしてください。

6 登録を完了する

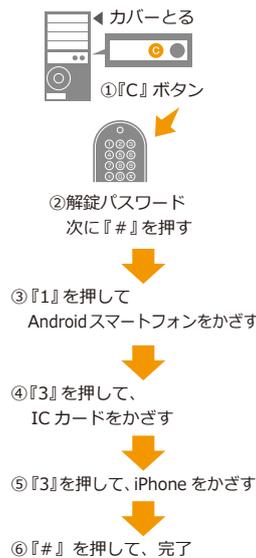
再度『C』ボタンを1回押して、登録終了となります。
※5秒間放置しても自動的に登録完了となります。



7 確認する

閉め出されないようにドアを開放したまま、テンキーカバーの上から「ピッ」と鳴るまでカード/スマートフォンを押し付け、解錠音が鳴ることを確認してください。

ICカード: 1枚、iPhone: 1台
Androidスマートフォン: 1台
登録の場合



電池交換

ご注意！

- 電池交換をする際は、4本すべて新品のアルカリ乾電池に交換してください。
- 電池は必ず国内メーカー品のアルカリ乾電池をご使用ください。
- 電池寿命は、約1～1.5年です。
- アルカリ乾電池以外を入れると、動作不良の原因となりますのでご注意ください。

OPELOは乾電池式です。電池が消耗すると以下のお知らせをします。このお知らせ後の使用目安は、施錠錠200回程度です。電池の向きに注意して速やかに、4本全てのアルカリ乾電池を交換してください。

- ①解錠時に『Open/Close ボタン』が赤色に光ります（通常は青色）
- ②解錠時に、きらきら星のメロディが1フレーズ流れます。



1 電源ユニットカバーを外す

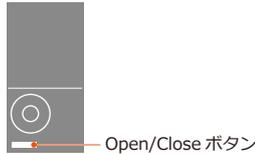
室内側上部の電源ユニットカバーを上へスライドして外してください。

2 電池を外す

4本あるアルカリ単三乾電池をすべて抜き取ってください。

3 Open/Close ボタンを押す

Open/Close ボタンを3回押してください。
回路内の電力を消費し、リセットします。



4 電池を入れる

新しいアルカリ単三乾電池4本を入れてください。
電池の+・-の極性を間違えないよう注意してください。

5 電源ユニットカバーを戻す

電源ユニットカバーを元に戻してください。電池交換完了です。

各種機能

警報機能

パールのこじ開けなど防犯対策のため、100dB以上の大音量で警報音を鳴らす機能を搭載しております。

但し、ドア枠に付いてあるマグネットの不慮の脱落、解錠動作が完了する前にドアを開ける行為、閉まりかけたドアを急に開けたりした場合にも警報が鳴る場合があります。

■停止手順

1 ドアを開ける

ドアを開け、開放した状態にしてください。

2 起動キーを押す

起動キーを1回押してください。

3 ICカード / スマートフォンをかざす

登録済 IC カードやスマートフォンをかざすか、解錠パスワードを入力すると、警報音が停止します。

いたずら防止機能

いたずら防止機能の設定は不要です。

未登録の IC カード / スマートフォンやテンキーで5回解錠を試みようとした場合、(ピポピポピポ)と警告音が鳴り、5分間、全機能を停止します。

■解除手順

1 Open/Close ボタンを押す

室内側の Open/Close ボタンを押せば解除されます。

電池切れ時の解錠方法

万が一、電池が切れて本製品が駆動しなくなった場合、非常電源供給端子から一時的に電源を供給し、解錠ができるようになっています。

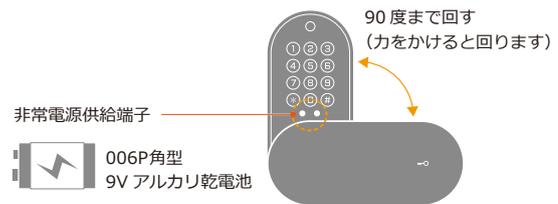
お願い

- ・操作の前に、電気店もしくは、コンビニなどで「006P角型9Vアルカリ乾電池」をお買い求めください。
- ・解錠できたら、本体のアルカリ単三乾電池を必ず4本とも直ちに交換してください。(電池の向きに注意)

1 リーダー部に電池の電極を接触

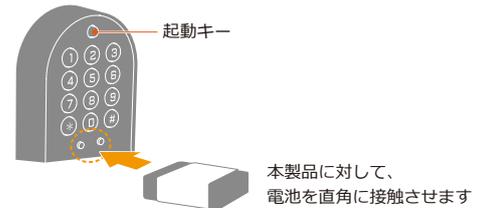
IC マルチリーダー部の非常電源供給端子に、006P角型9V乾電池を接触すると室内側より起動音が聞こえてきます。

※+・- (極性) 関係なく使用できます。



2 起動キーを押す

電池を接触したまま、ICマルチリーダーテンキー部の起動キーを1回押してください。



3 解錠する

電池を接触したまま、ICマルチリーダー部に登録済みのカードをかざすか、テンキーにパスワードを入力すると「ピッピッピ」と解錠音が鳴り解錠できます。

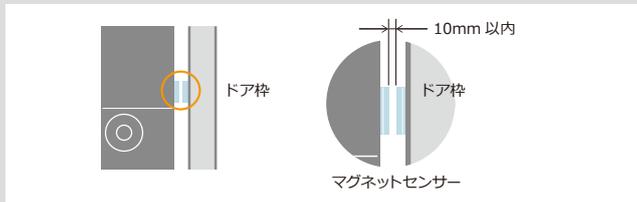


オートロックを設定する

オートロック機能は、ドアを閉めると約 1 秒後に自動施錠する機能で、外出時に鍵の閉め忘れを防ぎます。

お願い

オートロック機能の設定の前に、電動サムターン本体の電源ユニット横のセンサーとドア枠のマグネットが正しく装着されているか確認してください。センサーとマグネットの隙間が規定値（右図参照）より広いと正しく作動しない場合があります。



ご注意!

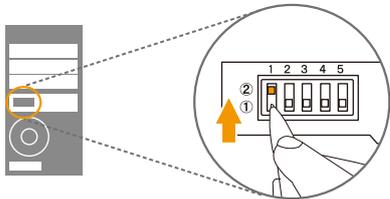
- 乾電池を入れたまま、ディップスイッチの変更をしても設定変更されません。
- マニュアル運用のときは、オートロックは作動しませんので外出の際は、起動キーを押して施錠してください。入室後は、Open/Close ボタンで施錠してください。
- マニュアルモードでも、解錠してドアを開けない場合は、約 7 秒後に自動施錠します。

1 電池を 1 本外す

室内側上部の電源ユニットカバーを外して、4 本セットしてある単三乾電池を 1 本外します。

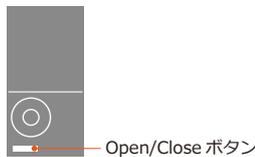
2 ディップスイッチの 1 番スイッチを②にする

電源ユニットにあるディップスイッチの 1 番スイッチを、精密ドライバーやペン先で②の位置に変更します。スイッチが小さいので、間違えないよう注意してください。



3 Open/Close ボタンを押す

Open/Close ボタンを 3 回押してください。回路内の待機電力を消費し、リセットします。



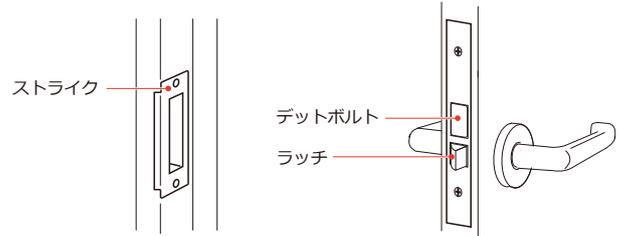
4 電池をセットする

外した単三乾電池を再度セットし、起動させれば設定完了です。電池の +・- の極性を間違えないよう注意してください。

作動しない時

下記のことをもう一度確認してください。

- ◇ ドアを閉める時にラッチが引っかかり、ドアが閉まらない状態ではないですか。
- ◇ サムターンを手で回す時、固くないですか。
- ◇ 電池切れではありませんか。
- ◇ 乾電池は +・- (極性) の向きが正しく入っていますか。
- ◇ 解錠パスワードは正しいですか。
- ◇ 室内の換気扇が作動していませんか。
換気扇が作動している場合、住戸内の空気が排出され、内外の圧力差によってデットボルトがストライクに引っかかったり、ドアが重たくなることがあります。
- ◇ デットボルトが出たり入ったりを 3 回繰り返して停止し、ピポピポピポと音が鳴る場合は、デットボルトがストライク（ドア枠の受け側）にきちんと取まっていない可能性がありますので、ドアを押して、しっかり閉めてください。



⚠ ご使用上の注意

- ・ 機器の汚れは、から拭き程度とし、ベンジン、シンナー等の溶剤は使用しないでください。
- ・ 強い衝撃を与えたり、水洗い等はしないでください。
- ・ 電子基板などの精密機械を使用していますので、本体の分解は絶対にしないでください。
- ・ 解錠パスワードは他人に知らせないでください。
- ・ 管理会社の者が電話などで解錠パスワードをお尋ねすることは絶対にありません。「家主、管理会社、警察署、消防署、ガス会社、水道局、電力会社」を名乗った問い合わせがあっても、決して答えないでください。また、そのような問合せがあった場合には、管理会社までご一報ください。
- ・ 解錠パスワードの入力の際は、ご自身の体でテンキーを隠すようにして操作してください。
- ・ 他人に覗かれたり、うっかり教えてしまった時は、ただちに解錠パスワードを変更してください。
- ・ 登録した IC カードを紛失した場合は、解錠パスワードで入室のうえ、必ずただちに別の IC カードの再登録を行ってください。(別の IC カードを登録することで、以前の登録 IC カードが上書削除されます)
- ・ お部屋を退去された場合は、解錠パスワード、IC カード、スマートフォンの登録情報を削除しますので、退去引渡し後の入室はできません。

⚠ 警告

- ・ 本製品の分解や改造は、絶対にしないでください。故障や動作不良の原因となります。
- ・ 本製品へ故意に水をかけたりしないでください。防滴加工を施しておりますが水が浸入すると感電や、火災、故障の原因となります。
- ・ 高温多湿の場所での保管は避けてください。
- ・ 結露が激しい場所では使用しないでください。
- ・ 湿気やほこり、油煙が多い場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- ・ 海外でご使用になる場合は、メーカー保証適用外となります。